

広報

ひがしひらがわ

正月用の花餅を吟味する来場者



東白川村感謝のつどい年の瀬 **祭り**
お松さま



檜茶太鼓保存会による太鼓演奏十よさこいソーランの共演

1
 No.
 499
 2003

12月22日、茶の里会館周辺で“東白川村感謝のつどい～年の瀬・お松さま祭り”が行われ、迎春用品を買い求める人々で賑わいました。（関連記事7頁に記載）

新年



自然との共生を目指して

東白川村長 安江啓次

新年明けましておめでとう
ございます。

希望に輝く初春を迎え、村民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

去年は、日本経済のデフレ傾向の進む中、企業の倒産や縮小で、失業者が増加するなど、暗いニュースの多い年でした。村内でも、農林産物の価格低迷等厳しい一年でしたが、皆様のご努力により、新しい年の夢を画きながら越年できましたことに感謝申し上げます。

村では、皆様のご協力ですすめてきました結婚推進室・子育て支援室・住宅対策室の活動が成果を出し始め、減少していった人口に歯止めをかけることができましたし、東の玄関口である「道の駅茶の里東白川」、西の玄関口「宮代親水公園」の工事着手、長瀬バイパスの新規採択、平の排水処理施設等実りのある行政を展開することができました。このことは、村民の皆様が力強いご支援の賜物と心から感謝申し上げます。さて、新しい年は、国の聖域な

き構造改革のなかで、いよいよ市町村合併の基盤を創る年になりました。国も村も、財政の危機的状況が深刻さを増しており、徹底した行財政改革を進めながら、合併は避けて通れないと認識し、東白川村の今後十年間の市町村計画を策定してまいります。

また、就任以来の夢でありました、テレビのデジタル化対応・高速インターネット布設有線放送施設の更新のため「情報通信基盤整備事業」の着手も計画しています。今年も、「弱い人に思いやりを・

女性に勇気を・青年に夢を」を、行政のスローガンとして定め、村の次代を担う若者たちが、将来の夢に向い伸び伸びと活動できる体制の確立と、村民の皆様が、いつまでも健康で、生きがいをもって生活できる体制をつくり【元気な長寿村】の構築に務めてまいります。

今まで皆様から夢と知恵をいただいていたので、今年はその夢の実現のため、一生懸命努力することをお誓いし、新年のご挨拶とさせていただきます。



山口トモコさん＝宮代
S18. 7. 24生 (29人)



有賀政晴さん＝平
S6. 9. 20生 (40人)



岩井まさゑさん＝神付
T8. 12. 10生 (26人)



桂川政一さん＝日向
M40. 6. 13生 (2人)

賀 謹



希望の新年

東白川村議会議長 安江眞一

村民の皆様あけましておめでと
うございます。

新しい年を、ご家族お揃いで、
期待をこめて御迎えのこととお喜
び申し上げます。

過ぐる平成十四年は長引く景気
低迷の中で、日本経済はデフレ傾
向となり、東白川村においても、
農産物、木材、そして関連製品の
価格の低迷と暴落は関係する事業
者にとって非常に厳しい状況であ
りました。政府の聖域なき構造改
革は日ごとに進められ、東白川村
の財政も危機的な状況になってま
いりました。

そんな中で去る八月二十八日よ
り美濃加茂市と加茂郡七町村の任
意合併検討協議会が立ち上げられ
合併特例債という「給」と、人口
一万人未満の小規模自治体の自
治権縮小という論議がささやか
れる中、年末までに三回の合併
協議が行われました。新しい市
の名前や事務所の位置、合併の
時期、財産と負債の持ち込みが
決定され、その他大切な事から
順次話し合いのテーブルに乗って
おります。第四回が一月十五日

に予定され、いよいよ今年には法定
協議会に移行し、市町村合併が軌
道に乗ってくる一年になるうとし
ております。

将来の東白川地区のために、新
しい町作りの第一歩の平成十五年
であります。近隣町村に通じるア
クセス道路の改良や、病院など村
内施設の充実、通信施設の新設な
ど合併前の準備段階の事業もめじ
ろ押しであります。

そんな中私達議員も今年の春に
は四年目の勤めを終わる事になり
ます。村民の皆様の負託に充分応
えられなかった事をお詫びし、ご
指導ご協力にこころから感謝申し
上げます。本年も住民の皆様のこ
意見を伺いながら議員一同東白川
村の活性化のために努力させてい
ただきたいと思っております。

最後に皆様のご多幸ご健勝をお
祈り申し上げ年頭のご挨拶といた
します。



安江 唯さん＝日向
H3. 10. 15生 (31人)



新田昌伸さん＝柏本
S54. 12. 18生 (26人)



古田佳保子さん＝久須見
S42. 3. 11生 (35人)



藪下 基さん＝中通
S30. 12. 25生 (26人)

平成14年に起きた

東白川村の出来事

昨年は皆さんにとってどんな1年でしたか？
すでに2003年はスタートしていますが、今一度、東白川村の2002年を振り返ってみましょう。そこには更なる村の発展へのヒントが隠されているのかもしれませんが…。



4月から5月にかけて「夢育て集落座談会」が村内全集落で行われ、市町村合併の概要について説明されました。



新鮮・安心・安全野菜や、旬の山の幸を提供する施設「茶の里野菜村」が陰地に4月オープンしました。



宮代
下野に整備された五加消防コミュニティセンター。地域防災の新たな拠点として3月に竣工しました。



「へえこんちゃ！」がキャッチフレーズとなった今年の夏祭り。里帰りの人々も加わり華やかな夏の一晩となりました。



6月22日、シマノ・ジャパンカップ鮎釣り大会が本村で行われ、全国から多くの太公望が集いました。



村の住宅対策事業などで村への定住を決めた方々を対象として9月に「東白川村定住者サミット」が行われました。



9月、全国から蜂愛好家が集まり、蜂談義に華を咲かせた全国地蜂サミット。東白川タカブ研究会が大活躍！



父と子に特別な時間を提供…10月に「父と子のふれあい体験ツアー」が行われ、二十二組の親子が参加しました。



9月1日、村内全域で総合防災訓練が行われ、総勢1,655人が参加。東海地震に備えた実践的な訓練となりました。

- 1 (13) 東白川村成人式=39名
(31) 平成13年度全国町村会優良町村表彰・受賞
- 2 (9) 学校5日制に向けて…東白川村保護者の会開催
(9) 加子母東白川食と文化の館・竣工
- 3 (10) 第17回東白川中部あまご釣り大会
(24) 五加コミュニティ消防センター・竣工
- 4 (1) 完全学校週5日制スタート
(14) 夢育て集落座談会=村内全集落で開催
(14) 情報通信基盤整備事業・全戸アンケート実施
(21) 茶の里野菜村・竣工
(24) 有事に備え…地震講演会
- 5 (3) つちのこフェスタ'02
- 6 (22) シマノ・ジャパンカップ鮎釣り選手権
- 7 (1) せせらぎ荘リニューアルオープン
(28) ヒガシシラカワズカップ鮎2002
- 8 (5) 住民基本台帳ネットワークシステム稼働
(5) 国際ボランティア来村
(14) 02ふるさと夏まつり・ザ・五介
(17) アマチュアバンドコンサート・EASTWOOD
(28) 美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会発足
- 9 (1) 東海地震を想定した総合防災訓練を実施
(3) 子育てに理解を…父親サミット開催
(8) 1・Jターン者が集った定住者サミット
(15) 第26回東白川村郷土歌舞伎公演
(29) 全国地蜂サミット
- 10 (1) 在宅支援バス稼働
(13) 第11回村民運動会
(19) 山川海思いやりの森造成運動
(20) 東白川秋の清流マス釣り大会
(20) 父と子のふれあい体験ツアー
- 11 (2) 西国三十三所観世音薩像の里帰り
(9) 東白川村消防団による夜間予防査察
(17) 秋フェスタ'02
(24) 学校5日制の経過報告…子どもを語る会
- 12 (12) 男のための女性フォーラム
(22) お松さま祭り

※()内数字は実施日です



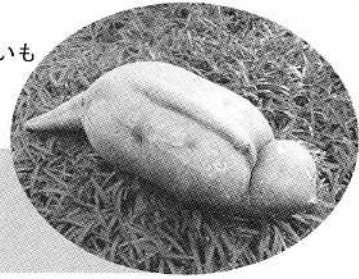
8月、外国の青年15人が国際ボランティアとして来村。約2週間の生活の中で奉仕活動や国際交流を行いました。



10月19日、山・川・海思いやりの森造成運動が親田の村有林で行われ、関係者ら約420人が植樹をしました。



10月13日、第11回目の村民運動会が晴天のもと行われ、村民総出の笑顔あふれる運動会となりました。



できごとと事情

健闘！加茂駅伝に一般女子チーム初参戦



◀一般男子・女子の選手と関係者

十二月一日、八百津町から美濃加茂市までの約二十km区間を走る第三十八回加茂駅伝大会が行われ、美濃加茂市と加茂郡の町村から計六十四チームが出場しました。

今回、本村からは、部門別に四チームが参戦しましたが、うち、一般女子の部での出場は本村初のこと。その構成メンバーは、安江貴志子さん、今井利佳さんは、伊神佐登美さん、今井美和さん、青木裕見子さん、今井雅代さんら六人で、マラソンが得意ではないものの“自分への挑戦”として参加を決意された方もあるとか。参加選手たちは、一ヶ月間、仕事を終えた夜間を利用して、毎回四kmほどのコースを走り込んでの参加となりましたが、結果は、一般男子、中学男子、中学女子の部では、上位入賞を逃したものの、一般女子の部が見事に第四位入賞を果たしました。

十二月五日、東白川小学校の学校行事である持久走大会が「ふれあい参観」として行われ、保護者や地域の方々が見守る中、児童らは校舎周辺の四百mコースを周回しました。ふれあい参観とは、今年六月にスタートした学校の取り組みで、毎月五日を保護者に限定せず、より多くの地域の方々に学校での子どもたちの様子を見てもらうことをねらいとした参観日のこと。今回は、保護者らの「がんばれ」との声援が、児童たちの「頑張れ」を後押ししたようで、勢いあまって一周多く周回する児童が現れたりと、走る側も応援する側も熱くなれる授業参観となりました。

授業参観で児童ら快走♪

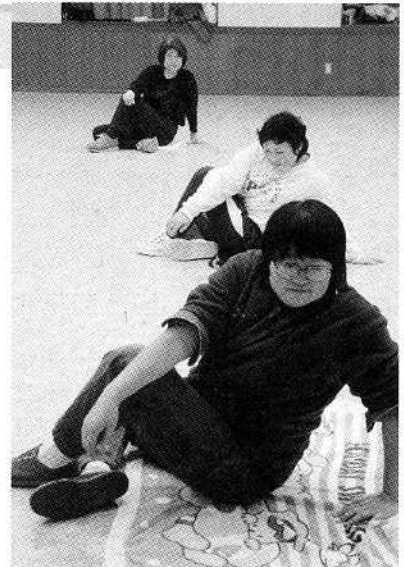


◀元氣よくスタートする一、二年児童たち

十二月五日、東白川小学校の学校行事である持久走大会が「ふれあい参観」として行われ、保護者や地域の方々が見守る中、児童らは校舎周辺の四百mコースを周回しました。ふれあい参観とは、今年六月にスタートした学校の取り組みで、毎月五日を保護者に限定せず、より多くの地域の方々に学校での子どもたちの様子を見てもらうことをねらいとした参観日のこと。今回は、保護者らの「がんばれ」との声援が、児童たちの「頑張れ」を後押ししたようで、勢いあまって一周多く周回する児童が現れたりと、走る側も応援する側も熱くなれる授業参観となりました。

十二月五日、東白川小学校の学校行事である持久走大会が「ふれあい参観」として行われ、保護者や地域の方々が見守る中、児童らは校舎周辺の四百mコースを周回しました。ふれあい参観とは、今年六月にスタートした学校の取り組みで、毎月五日を保護者に限定せず、より多くの地域の方々に学校での子どもたちの様子を見てもらうことをねらいとした参観日のこと。今回は、保護者らの「がんばれ」との声援が、児童たちの「頑張れ」を後押ししたようで、勢いあまって一周多く周回する児童が現れたりと、走る側も応援する側も熱くなれる授業参観となりました。

リラクゼーション・エアロビクスで爽やかに汗



◀ストレッチ運動をする参加者たち

十二月六日、食生活改善推進協議会主催のリラクゼーション・エアロビクスがはなのき別館で行われ、協議会役員など十二人が参加しました。これは、「健康のためには食生活の改善だけでなく、リラクゼーションすることも大切」と同協議会が始めたもので、今回で四回目。可児市にある健康増進施設「クラブM」の金子真美さんを講師に迎え、準備体操的なストレッチや軽快な音楽に合わせた歩行運動、ボールやタオルを使った軽運動が行われ、参加者らはそれぞれのペースでエアロビクスを体感していました。参加者からは「なんだか体が軽くなったみたい」「機会があれば、また参加したい」との声があり、癒されながらに汗を流すことを存分に楽しんでいるようでした。

つちのこ村の

男が変わらなきゃ！女性フォーラム開催



◀自らの経験を話すパネリスト

その取りまとめ結果（地域活動や家庭・職場環境など）をもとに五人のパネリストの意見を聞くというものが、当日の参加者約百人のうち過半数が男性ということもあり、男性にとつて「耳が痛い」感があるとともに女性の立場について再認識する機会となったようです。参加者からは「女性の立場について、幅広い意見が聞けてよかった」「夫に育児をしてほしいとかでなく、子どもに良い影響をあたえる意味で夫にも子育てを…」との声も。これらフォーラムの詳細は次号にて紹介します。

十二月十一日、平成十四年度男女共同参画事業として「男のための女性フォーラム」を言いたい放題・分かっってほしい私の立場」が、はなのき別館で開催されました。今回で三年目を迎える本フォーラムは、事前に村内の女性を対象にアンケートをお願いし、

感謝のつどい・お松さま祭り開催



◀迎春用品を買い求める人々

ター・陰地協定集落・てんとうむしガーデン組合など七団体が構成されるお松さま祭り実行委員会が主催したもので、今年で三回目。会場を取り囲む出店テントでは、門松、しめ飾り、花餅などの迎春用品や正月野菜の販売のほか、しし鍋やうどんといったアツアツ料理を提供する各種バザーや、個性あふれるフリーマーケットなどが行われました。また、ステージイベントとして太鼓や獅子舞といった伝統芸能の披露、子ども向けアトラクションなども行われ、会場は終始賑わいを見せていました。

村の四大イベントの締めくくりとなる「年の瀬・お松さま祭り」が十二月二十二日、茶の里会館周辺で行われ、会場は多くの人で賑わいました。第三セク



「より多くの人に利用していただければ…」と商工会女性部から、教育委員会へ三万円の寄付がありました。これは、秋フェスタ'02で同女性部が行ったドリム抽選会の収益の一部を公民館図書室の本購入に役立ててもらおうと寄付されたものです。

餅つきで田舎体験



◀松岡さん宅での撮影のようす

マガジン』の取材が本村で行われました。今回、取材されたのは陰地の松岡勝さん宅で、都会の若者が臼と杵を使った餅つきに挑戦。難しい杵さばきに悪戦苦闘しながらも田舎の良さを味わっているようでした。

十二月二十一日、「先代から受け継がれているであろう伝統が、現代の若者たちに本当に伝わっているのか？」というテーマのテレビ番組『噂の東京



「駅伝に初参加して」

東白川病院 看護師 青木裕見子

加茂駅伝の女子一般は、村からも個人としても、初参加でした。「うん、走れるよ。」と軽い返事で始り、周りの人達から「走るの？すごい！よくやるね。」と言われました。タイムなんか気にせず気楽に走ればいろいろ。なんて思っていた私は、やっぱり何かが違うみんなの雰囲気、圧倒され、プレッシャーになっていました。当日、程よい緊張の中、少し肌寒さを感じながら走っていた私は、途中でえらくて、辛くて、それでも走らなければならぬ自分を励まし、任された区間を走り遂げました。タスキを渡した瞬間、何とも言えない感動と達成感を感じ、心地良い汗の感触を今も忘れないでいます。何とか、頑張った自分を誉めてあげたいです。一本のただのタスキですが、これをゴールさせる事、繰り上げスタートでタスキの色が変わらない事、それだけを目標にメンバーの、絆を崩すことなくタスキが渡せた事が、初出場としては、四位入賞と嬉しい結果でした。来年は、「私も、走りたい。」という声が多く聞けたら嬉しいですね。走者と関係者の皆さんお疲れさまでした。ありがとうございます。



写真右から2番目が青木さん



P T A製作の門松に児童も大喜び♪



サンタさんと一緒にハイチーズ☆
…ひよこくらぶクリスマス会にて

わが家のスターは ☆満1歳☆



ソウタ
田口 颯汰ちゃん
(輝久さん・美晴さん=中谷)



リョウ
高木 稜ちゃん
(誠さん・貴子さん=黒淵)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

かっせや

…みんなの広場…

仲間あつまれ



▼松岡幸祐さん
(越原陰地・20歳)
特別養護老人ホーム
サンシャイン美濃白川 勤務



- ※「やっぱり、落ち着きますね」と村について話してくれる若者を紹介します。
- 趣味は？
車。サッカー。スキー
- 休日の過ごし方
ドライブとかしてます
- 特技
サッカー
- 仕事について
面白いけど…大変ですよ
- 将来の夢
介護福祉士の資格取得！
- 好きな異性のタイプ
やさしくて思いやりのある人
- 結婚について
二十五歳くらいまでには…

戸籍の窓 (12月1日~12月31日)

●誕生おめでとうございます

今井 ^{あもん} 亜門 { 英樹 (下野)
恵美子

田口 ^{まなか} 愛華 { 泰宏 (大明神)
こず江

●いつまでもお幸せに

{ 安江 純 (下親田)
村雲かおり (神付)

●おくやみ申し上げます

桂川 耕輔 66歳 (大明神)



吉村屋旅館

年末年始といえば忘・新年会の季節。この“酒の席”の裏方ともいえる旅館業を営む平の吉村屋旅館を紹介します。

「6月から飲酒運転の規制が厳しくなったことや、バスの送迎の問い合わせが増えてきていたので、思い切って…」と、11月に導入した送迎用マイクロバスについて話されるのは5代目事業主の栗本忠行さん。

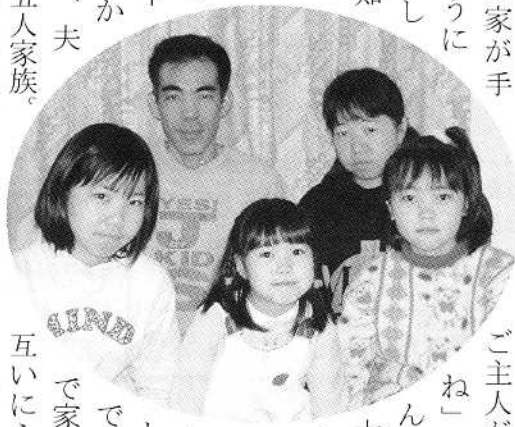
「料理は、出来たものを使うのではなく、全て(素材から)手作りですし、お客さんに誠心誠意尽くすよう心がけています」と、先代から引き継がれた100年以上の歴史は大きな自信へと繋がっているようです。

エコピア
ファミリ



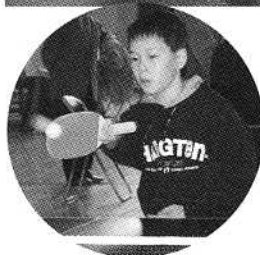
瀧下正一さん・ひとみさん
優海さん・夢菜さん・裕愛さん一家
(神付)

先月に続き、住宅対策事業で神付に新居を構えられた瀧下さん一家を訪ねました。「住んでた家が手狭に感じるようになって家を探してた時に、知人から“エコトピア”の話聞いて応募しました」と話される瀧下さんは白川町から転居された、夫と三姉妹の五大家族。村での生活について子どもたちは「新しい友達が出て、前の学校より学校が楽しい」「前の学校より人数が多くてビックリした」「新しい家は楽しい」と満足げ。夢のマイホームについてご主人が「いいもんやね」と話せば奥さんは「子どもが大きくなったら増築してもっと大きな家にしたいです」と。「もう少し時間に余裕ができたなら、家族で家庭菜園をしたり、互いにふれあえる時間をつくりたい」と村での生活に期待を寄せる瀧下さん一家でした。



り人数が多くてビックリした」「新しい家は楽しい」と満足げ。夢のマイホームについてご主人が「いいもんやね」と話せば奥さんは「子どもが大きくなったら増築してもっと大きな家にしたいです」と。「もう少し時間に余裕ができたなら、家族で家庭菜園をしたり、互いにふれあえる時間をつくりたい」と村での生活に期待を寄せる瀧下さん一家でした。

ちょっと、よって



12月8日、第29回東白川村子ども卓球大会が小学校体育館で行われ、個人戦、子ども会単位の団体戦など白熱した試合が展開されました。1チーム5人で構成される団体戦には9チームが参加し、見事優勝に輝いたのは、V3となる陰地チームでした。

よい くーション

最低賃金のお知らせ

岐阜県労働局では、「産業別最低賃金」の改正を行いました。

新しい最低賃金は次のとおりで、臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます。詳しくは岐阜県労働局賃金室TEL058-245-8104へお問合せください。

最低賃金の件名	日額	時間額	発行日
陶磁器・同関連製品、耐火物製造品	5,708円	714円	H10.12.25
紡績業	5,492円	688円	H14.12.21
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	5,881円	736円	H14.12.21
自動車・同附属品製造業	廃止	772円	H14.12.21
航空機・同附属製造業	6,641円	831円	H14.12.21

1月は

「家庭の日」普及実践強調月間！

毎月第三日曜日は家庭の日です。朝の放送で『家庭で共同体験をしたり、親子の対話を深めたりしよう』という内容を流しています。『家庭の日』運動は、こうした子どもを生み育てる場として家庭を大切に、健全な子どもを育てることができる場にしようというものです。

しかし、『家庭の日』の意義は子どもの健全育成ということだけでなく、家族の成員である子どもや大人の精神的安定にとっても重要な意味を持っています。生活に疲れた人が人間性を取り戻しストレスから開放され、温かい愛情と相互の信頼によって結ばれた家族関係をつくるのは家庭しかありません。ぜひとも、この機会に「家庭のあり方」を振り返ってみようではありませんか。

今月のおすすめ

『研修医純情物語』

川淵圭一 著

青春とは！医者とは何だ！患者と医者がきちんと向き合って話せる環境を作り、患者のための医療を実現させていくためには、一体どうしたらよいのか。パチプロ、サラリーマンを経て37歳で研修医となった『僕』が目当たりにしたものは…。過酷な研修の日々に疲れ、嘆きながらも患者に励まされ、明るく明日へ向かう「脱サラ研修医の病棟青春記」



ほっととアングル



12月25日、はなのき会館・古いもの館・総合運動場などを掃除する「公共施設清掃ボランティア」が実施され、普段、それらの施設を利用している関係者など約30人の協力により、ガラス拭きや床掃除、草むしりやトイレ掃除など各施設の大掃除が行われました。

ご協力いただき、ありがとうございました。

あれこれ
市町村合併
あれこれ

去る十二月五日、美濃加茂市中央公民館で第三回美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会が開催されました。

今回、合併基本五項目について次のような動きがありましたので紹介します。

- ①合併の方式：継続協議
- ②合併の目標期日：平成十七年三月三十一日までの合併を目指す
- ③新市の名称：美濃加茂市
- ④新市の事務所の位置：美濃加茂市の庁舎の位置
- ⑤財産及び債務の取扱い：全てを新市に引き継ぐものとする

社協から

共同募金会では、十月一日から赤い羽根募金と十二月一日から歳末たすけあい募金を展開しました。これら二度にわたる募金に対し、組長さんを始め村民の皆様からご協力をいただき、ありがとうございました。現在これらの集計を行っております。結果については二月発行予定の『社協だより第四十八号』に掲載し、お知らせします。

ありがとうございました

御寄付 (12/31現在) (敬称略)

【みつば保育園】

庭木の剪定＝今井菊夫さん (大沢)
貯金箱＝JAみのかも

【越原保育園】

貯金箱＝JAみのかも

【東白川小学校】

葉ぼたん＝松岡勝 (陰地)
プリンター一式＝安江良浩 (下親田)
パソコン一式＝藪下基 (中通)
貯金箱＝JAみのかも

【公民館図書室図書購入指定】

金3万円＝商工会女性部

【社会福祉協議会】

足マット・枕カバー＝安江俱子 (中谷)
古切手＝安江久美子 (黒淵)
古切手＝安江よし子 (陰地)
お茶＝五加茶生産組合
タオル＝匿名
使用済テレカ＝匿名
古切手＝匿名
金20万円＝桂川公幸 (大明神)
金5千円＝匿名
金4千211円＝匿名

平成15年度

県政モニター募集

県の刊行物などで県政を広く理解し、県政に対する提言や意見を提出いただくほか、各種アンケート調査への協力や地域での県政のPRをお願いします (県内在住の16歳以上の方)

申込み・問合せは、岐阜県庁広報課 広聴担当 TEL 058-272-1111 (2075) まで

申告納税相談日程について

- 場所／役場別館わくわくスポット (元喫茶室)
- 時間／午前9時～午後4時30分
- 相談日／下表のとおり
- 持ち物／申告書、源泉徴収票、筆記用具、印鑑、申告に必要な領収書・証明書・収支内訳書など
- お願い／給料や年金のみの方は、申告書に源泉徴収票を貼り付けて署名押印のうえ同封の封筒で返信してください。3月12日以降は会場が混み合いますので申告はお早めをお願いします。

日付	集落名
2/17	曲坂、栃山
18	柏本
19	中谷、大沢
20	宮代、下野
21	大口、久須見
24	日向
25	陰地
26	黒淵
27	大明神
28	中通
3/3	上親田
4	下親田
5	神付
6	西洞、加舎尾
7、10、11	平
12、13、14、17	申告を済ませていない方

が、協議の中で一定のルールを検討する

また、右記基本五項目以外の協議項目も設定されました。

- ①地域審議会の設置：継続協議
 - ②都市計画税課税区域の取扱い：継続協議
 - ③役場・支所等の取扱い：継続協議
 - ④公共的施設の統合整備の取扱い：継続協議
 - ⑤議会の議員の定数及び任期の取扱い：継続協議
- 第四回検討協議会の内容につきましては、次号にて紹介します。

花の作品展



July	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



安江彬くん (陰地)

東白川中学校 1年生
「カレンダーを作ろう」

安江園美さん (大明神)



東白川小学校 3年生
「物語の絵」



岡本朋也くん (大明神)



村雲有紗さん (西洞)

October	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



田口ゆきなさん (柏本)



安江元希くん (柏本)

みつば保育園
「リースとツリー」

短歌



気晴らしに釣りを楽しむ秋の日を水面分けゆく亀のあいらし
安江守平

気温五度猛スピードで迫りきた冬を感じる遠い山なみ
安江嘉子

おおかたの柿の葉は散り裸木の梢に二つ赤き実目立つ
菊田清美

秋近き茶畑に肥料撒く姿見る姉さん被りの君が幻影
今井光彦

孫嫁して五年目漸く授かりし胎児動くをビデオに見つむる
田口かずみ

秋深む日暮窓打つ風ありて曾孫三人との夕餉賑わし
安江とくよ

年重ね競う心の衰えて四方眺めつ焚火たのしむ
安江嘉久一

身に合える古りし野良着を今日も着て日焼いとわず草を引きおり
樋口敬一郎

バス降りし老人の手をつなぎ行く睦まじき背な振り向きて見る
古田緑

際立ちて彩あざやかなこの秋のもみじに幼の頬紅く染む
今井米子

昨日の雨あがり秋菊色さえぬ立冬間近き小春日和を
安江節子

山桜春はピンクに秋紅葉彩どられつつ移う季節
菊田良香

うす氷張る足場つたいて見舞う鯉日ざし求めて闇を出入りす
早瀬久子

銀色の尾花は風にさやぎつつ冬に入る瀬に紅葉流るる
安江龍玉

ひとところ紅葉せる山雪は降り平湯下れば雨となりたり
小林道子

ピラカンサたわわに実をつけ小春日に珊瑚のように耀いて見ゆ
今井かな

朝々を保育園へと見送りし孫長けて自動車を運転し来つ
安江澄

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに
越原陰地・安江嘉久一宛にお出しく下さい。

人口の動き

—12月末住民登録人口から—

世帯数	901世帯
人口	3,106人
転入	2人
転出	2人
出生	2人
死亡	2人

先月と比較して 増減なし
昨年と比較して 20人減

ごぼれひらき

▼国道二五六号陰地バイパスに、一枚の看板、車で通ると見落しす▼「ごぼれひらき」・この間二千三百mは、陰地集落のボランティアにより清掃活動等を行なっています▼その中心にある、道の駅「茶の里東白川」で二十一日「お松さま祭り」が行われ、暮れの一日を多くの人々が楽しんでみえました▼少し外れた駐車場から歩いて会場へ；冬のゴミも無い▼道の駅は工事中で、春四月には完成と聞く▼地域のボランティアと相まって、「茶の里東白川」が、ドライブの憩いの場になる事を確信した冬のイベントの一日でした(Y)